

社説

注意を要する

英の老獴

吾等の日夜心配してゐる日支事變は、軍車の偉大なる力の發揮に依り、もう制方決着が付いたやうである。そして此の決着は、實に支那軍の劣弱であることを如く、世界列強が日本陸海空軍の如に強いかを明瞭に知る事が出来た程にも、空軍の爆撃力が世界の孰の國も之に及ぶもの無きをなく、世界列強が日本陸海空軍の如に強いかを明瞭に知る事が出来た程にも、空軍の爆撃力が世界の孰の國も之に及ぶもの無きを明示したからである。

英國も最初の中は支那軍に留みた屬し、何に歎にとなく意を寄付つたものであるが、それが段々支那軍の敗戦を見つける事に依り豫想、裏切られ、今度手を貸へて外交で支那を有利に導びかゞとして、國際聯盟會議だの九國條約會議だの、謀計を第して見えたのであるが、肝腎な米國は英の肚の底な見透しての結果が獨自の立場に逆戻りするとさなり、英國も今さうては、支那援助の持つて行きどろが無くなつた状態である。

三

だが、英國は老獴だ。行つて見て思ふやうにいかれば、運転する才能を持つてゐる。謀計の才能は大英國を作り上げたのである。當時支那軍が勝つてゐるから表面は中立を標榜しながら、絶へず支那に好意を寄せての日本責めをしたものだ。試みに一例を挙げて見ると、日本の艦隊が根據地を離れて作戦行動に就かんとする必要が、英國の艦隊が影の形に伴ふが如く現はれ、日本艦隊の動静を探つては之を支那側に通報したものだが、追戦が日本軍の勝利となり到底勝つての勝利なしと見るや英は態度を一變して日本に好意を寄せなどは、英の英たる老獴さと云はねばならないのだ。

返へもて云へるやうに、支那をなすはねばならぬのだ。

英人は紳士であり、英國は紳士の國であると云ふが、それは表面の形式であり、人前の體裁だけであつて、肚の黒いと昔の海賊其の者で、日本の注意さればならぬ此の點なのだ。

新憲法發布は

國民輿論の反映
大統領伊國通信員に語る

伊太利コレイン・テラ・セラ紙通信員を引見し新政に關し大要左の如きを見たる發表した。

先づ伯國人は新憲法を如何にし、迎へたかの質問に對しては、

平素に新憲法を爲せんかと考へたがの質問に對しては、

伊太利コレイン・テラ・セラ紙通信員を引見し新政に關し大要左の如きを見たる發表した。

先づ伯國人は新憲法を如何にし、迎へたかの質問に對しては、

平素に新憲法を爲せんかと考へたがの質問に對しては、

伊太利コレイン・テラ・セラ紙通信員を引見し新政に關し大要左の如きを見たる發表した。

先づ伯國人は新憲法を如何にし、迎へたかの質問に對しては、

伊太利コレイン・テラ・セラ紙通信員を引見し新政に關し大要左の如きを見たる發表した。

